

宗像市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 目標

宗像市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実に努めることが重要である。このため、宗像市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置付け

アクションプログラムは、宗像市耐震改修促進計画第3章第Ⅲ「施策の概要」に基づき策定する。

3. 取組内容・目標・実績

■ 令和8年度取組内容

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施
- ii) 住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施

【普及啓発等】

- i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・固定資産税納税通知封筒に補助制度の案内を記載し、対象者への発送
- ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時に補助制度資料の配布や説明等により耐震改修を促進

iii) 改修事業者の技術力向上等

- ・改修事業者に対する耐震改修工法・補助制度等に係る説明会を年1回以上実施

iv) 一般への周知普及

- ・耐震改修の必要性の周知
- ・市民を対象に説明会・セミナー等を年1回以上実施
- ・広報誌等による補助制度の周知

■ 令和8年度取組目標

- ・住宅に対する耐震診断費用補助戸数：6戸
- ・住宅に対する耐震改修工事費用補助戸数：6戸

■ 前年度までの実績

令和7年度

- ・住宅に対する耐震診断費用補助戸数：8戸
- ・住宅に対する耐震改修工事費用補助戸数：8戸

令和6年度

- ・住宅に対する耐震診断費用補助戸数：9戸
- ・住宅に対する耐震改修工事費用補助戸数：9戸

4. 自己評価

■ 前年度（令和7年度）の取組

- ・一般社団法人住マイむなかた（市民公益活動団体）と連携し、耐震改修等の実績がある耐震工事施工業者を紹介するパンフレットを作成した。
- ・「住マイむなかたフェア2025」「住マイむなかた不動産フェア2025」で補助制度紹介・相談コーナーを設置。
- ・市ホームページや広報紙、市公式LINE・Facebookによる事業案内、補助制度の周知を実施。

■ 前年度（令和7年度）の課題

- ・申請件数は、時期によりばらつきがあるため、今後も事業の推進に向け、更なる補助制度の利用促進を図る必要がある。

■ 改善策

- ・市ホームページや広報誌等による補助制度の周知を継続して行っていく。併せて、市内住宅関連事業者へも補助制度の周知を実施する。